



## 挨拶

同窓会会长 村岡 兼幸



第44号  
発行所  
秋田県立本荘高校同窓会  
印刷  
(株)本間印刷所

「玲瓏」には「令」の字が入っており、その趣意も全く同じであります。

本荘高校同窓会員の皆様におかれましては、日頃より同窓会ならびに母校に対しご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて本年は、江戸後期の第119代光格天皇以来、約200年ぶりの「生前退位」(譲位)が行われ、新元号「令和」がスタートしました。現在、元号という制度が使用されているのは、世界でただ一つ日本だけであります。第126代新天皇が誕生し元号が変わり、まさに時代が変わったと感じているのは私だけではないと思います。

歳時記に、「初昔」という新年の季語を見つけました。その意味は、年が改まって、はじめて過ぎた年を振り返ることを云う。つい昨日の何気ない出来事をたちまち昔にしてしまった時代が終わり、令和の朝が成るやつてきたような感覚であります。

まさに元号は時代を変える季語とも云えるでしょう。

『令和』の「令」とは、「嚴(おごそか)」かで清らかで美しい・・・令夫人、令嬢など。そして「和」とは、「人々が和やかに集うこと」らゆる階層の人々の歌を収めた日本最初の和歌集であることを踏まえ、「文化が生まれ育つ」と表現したのでしよう。よって、首相談話は、「この「令和」には、人々が美しく心を寄せ合ななかで、文化が生まれ育つ」という意味が込められております。

何故なら、新発田中百年史によると、藤原先生は、在職1年7ヶ月という短い期間であつたけれども、生徒達に強い印象(少しも威張らず親しみやすい立派な人格と英文学の蘊蓄(うんちく)並びに英語教授の方法等は、全校生徒の崇拜敬慕の的であり・)を残しており、特に学習面では抜群の成果をおさめていた。改めて母校校歌の歴史や意味を考えてみると、意義のあることかと思ひます。

この首相談話を、高校同窓会風にアレンジしてみると、青春期の高校生が美しく心を寄せ合うなかで、万葉集は歌の力、すなわち校歌を歌い続けるなかで、「玲瓏同氣」な文化が生まれ育っているのだ、つまり、渡辺校長は、自分の腹心とも云うべき藤原先生に校歌を作ることをあります。

明治45年本高創立10周年にあたる、渡辺校長は、自分の腹心とも云うべき藤原先生に校歌を作ることをあります。

和元年度「玲瓏同氣」への挨拶とさせて戴きます。

彼の学舎を 旅立ちで 遙かなり  
毎年月 だけど同窓生 (とも) よ  
あなたの熱きその手に触れる時  
たちまち蘇るあの景色  
同じ窓から見た花

風に千切れた 夢の後先  
青春と呼べる日を  
共に語ろう 同窓生 (とも) よ  
あなたに  
巡り会えた歓びを 歌う

歌い続いている高校は、私は母校しか知りません。本高同窓生にとって、改めて母校校歌の歴史や意味を考えることは意義のあることかと思ひます。

（参考文献）  
「母校校歌は、青春応援歌」  
—作詞者藤原正先生の歩みと想い—  
第60期 猪股忠氏

校 歌  
作詞 藤原 正一  
作曲 楠 正一  
第60期 猪股 忠氏

結びに本高同窓生が、母校や校歌に想いを馳せる上で、とても素敵な歌があります。本高68期卒業生伊藤秀志先輩 作詞・作曲の「同窓生 (とも) よ」は、そのメロディと歌詞を聴くとたちまち高校の青春時代にタイムスリップをしてしまう感覚になります。その歌詞の一節を紹介して、令





## 本高生への期待

学校長 榎 尾 尚 樹

同窓生の皆様には日頃から母校の発展のため、格別の御理解と御協力を賜り心より感謝申し上げます。

私は平成二年から八年間本荘高校にお世話になりました。再び伝統あるこの学校に勤務できます喜びとともに、校長の重責をひしひしこじております。

学校の近況をお知らせします。

八月末には本高三大行事の最後を飾るクラス対抗が行われ、三年生が上位を独占し上級生の意地と矜持を見せてくれました。進路については、現在就職試験の真っ最中ですが、多くの三年生はこれから正念場です。職員室や廊下には朝早くから真っ暗になるまで必死に先生方に教えを請う生徒が溢れています。部活動では一・二年生を中心の新人戦が行われ、先輩の実績を超えようと頑張っています。全ての生徒の夢が叶うことを探る毎日です。

本荘高校では校標に「右文尚武」さて、今年度南九州で行われたインターハイに端艇部、柔道部、カヌー競技の選手が出場しまし

た。特にその快挙に興奮し感激したのがカヌー競技です。三年生の阿部智礼君と佐々木絵君が500m力ヤックペアで優勝に輝きました。厳しい練習を積み全国の頂点に立った努力と右文尚武の実践に敬意を表したいと思います。文化部でも放送部と科学部が全国大会に出場しています。

最近教育関係の本で、企業が社員を採用する時、どこの大学を出したかよりも出身高校を見るようになつたという記事を目にしました。これから社会が真に求めているは、現在就職試験の真っ最中力である「努力する能力」や「逞しさ」の評価のために、幅広い資質・能力の育成を担う高校の学び

校の門をたたきます。我々本高職員に課された使命は、常に校標を語りながら生徒の心に火をつけ、自信を持たせることだと考えています。生徒諸君には、自らの夢を周囲に堂々と語り、失敗を恐れず勇気を持って困難にも挑戦することを希望します。

同窓生の皆様におかれましては、これからも本校への一層の御支援と御協力をいただきますよう重ねてお願い申し上げ、御挨拶とさせていただきます。



インターハイで優勝した  
阿部、佐々木ペア

決勝のゴール直前

## 定時制課程より

定時制課程 教頭 藤原 健

昨年度は同窓会の皆様からも様々なお力添えをいただき、創設70周年記念式典等を無事終えることができました。また、今年8月山の御支援を頂戴しました。この場を借りて心より感謝申し上げます。

さて、本課程は今年度の教育方針、重点目標に基づき、すべての教育活動を通じて生徒の社会性を高めようと取り組んでおります。その一つとして、生徒がお世話になつていてるアルバイト先との連携強化があります。具体的には職員が事業所を年2回訪問させて頂き、担当責任者と評価ポイント等を共有して、学校と就業先が一体となつて生徒を支援するというものです。

同窓生の皆様にもアルバイト等で生徒が直接的間接的にお世話をなつていています。今後とも定期制課程の御理解と御指導をお願い申し上げます。

## 進路指導部より

平成31年3月卒業生237名の進路状況について報告いたします。

就職者が29名（うち14名が公務員）、進学者が188名（国公立4年制67名・私立4年制77名・短大19名・専修学校25名）と、例年よりも就職希望者が多い学年でした。

進学希望者においては、近年の地方国公立大学の人気の高まりや、私立大学の合格者数の厳格化にともない全国的にも安全志向の傾向でした。例年より難関大学や難関学部への挑戦は少なかつたですが、新潟大学の合格者数が、この数年で最高となるなど、努力した結果もあらわれました。

進学を考える上で大学入試はゴールではありません。その先に何があり、何を求めるのかをしっかりとと考え、視野を広げて大学を選択することも大切です。

今年度の3年生にとつては、令和最初で、最後のセンター試験の年です。最後まで諦めない強い気持ちで受験に臨んでくれることと大いに期待しています。

進路指導部 武石 知也

# 部活動の活躍

<b>端艇部</b> (部員60名、顧問 浅沼宏明・鈴木道生・畠山圭亮)	
●インターハイ	
女子舵手付きクオドロップル	第7位
男子舵手付きクオドロップル	準々決勝
男子シングルスカル	準々決勝 小林大翼
●東北大会	
女子舵手付きクオドロップル	第3位
●全県総体	
男子舵手付きクオドロップル	第1位
男子ダブルスカル	第2位
男子シングルスカル	第1位 小林大翼
女子舵手付きクオドロップル	第1位
女子ダブルスカル	第2位
<b>バスケットボール部</b> (部員49名、顧問 佐藤幸二)	
●全県総体	
男子 2回戦 本荘56-87秋田西	
<b>卓球部</b> (部員27名、顧問 菊地達八・秋山甲子郎)	
●全県総体	
男子団体 本荘2-3湯沢翔北	
女子団体 ベスト8 本荘3-0湯沢	
本荘3-0横手	
本荘1-3秋田	
女子個人 ベスト16 佐藤芽衣	
<b>山岳部</b> (部員4名、顧問 大山治彦・伊藤 心)	
●全県総体	
134.5点(満点は200点)	
<b>剣道部</b> (部員11名、顧問 武石知也・畠山 雄)	
●東北大会	
男子団体予選リーグ 本荘2-0青森商業	
本荘0-4聖光学院	
●全県総体	
男子団体 第3位	
女子団体 予選リーグ	
男子個人 優秀選手賞 成田華唯	
<b>バレーボール部</b> (部員12名、顧問 佐々木 篤)	
●全県総体	
女子 ベスト8 本荘1-2秋田商業	
<b>硬式野球部</b> (部員41名、顧問 富樫真雄・藤盛憲二・江畑美保)	
●全国高等学校野球選手権秋田大会	
2回戦 本荘2-11角館(8回コールド)	
<b>サッカー部</b> (部員45名、顧問 中村 淳・石垣裕介)	
●全県総体 ベスト8	
準々決勝 本荘0-0秋田工業(PK 4-5)	
<b>柔道部</b> (部員16名、顧問 大宮正人・長谷部亮)	
●インターハイ	
男子個人100kg超級 2回戦 細谷航大	
女子団体 1回戦	
女子個人78kg級 1回戦 打矢明日香	
女子個人78kg超級 2回戦 大場万弥	
●東北大会	
男子団体 1回戦	
女子団体 第5位 敢闘賞	
優秀選手賞 大場万弥	
男子個人100kg超級 第5位 細谷航大	
90kg級 2回戦 須田 歩	
女子個人 78kg級 2回戦 打矢明日香	
78kg超級 第1位 大場万弥	
1回戦 打矢舞香	
●全県総体	
男子団体 第3位	
男子個人81kg級 第2位 三保 扇	
男子個人90kg級 第2位 須田 歩	
男子個人100kg超級 第1位 細谷航大	
女子団体 第1位	
女子個人78kg級 第1位 打矢明日香	
女子個人78kg超級 第1位 大場万弥	
女子個人78kg超級 第2位 打矢舞香	
<b>ソフトテニス部</b> (部員23名、顧問 続 文明・斎藤雄一郎)	
●全県総体	
男子団体 1回戦 本荘1-2金足農	
女子団体 1回戦 本荘1-2大館桂桜	
<b>陸上競技部</b> (部員43名、顧問 櫻田文人・河田美恵子)	
●全県総体	
男子やり投 第3位 田口晶久	
女子100m 第2位 佐々木優和	
女子200m 第2位 佐々木優和	
女子4×100mR 第5位	

津籠留衣・真坂朱音・佐々木優和・斎藤心詞	女子4×400mR 第5位
佐々木優和・津籠留衣・中林茉優・斎藤心詞	女子やり投 第3位 柴田あさひ
軟式野球部(部員22名、顧問 進藤 紀・佐川 宏)	●選手権秋田大会
1回戦 本荘4-9能代	
<b>水泳部</b> (部員14名、顧問 鈴木瑞穂・宮塚信博)	
●全県総体	
女子400mフリーリレー 第8位 4分31秒82	
女子400mメドレーリレー 第8位 5分17秒35	
女子800mフリーリレー 第7位 9分51秒44	
男子100mバタフライ 第5位 神崎敏旗(1分01秒89)	
男子200mバタフライ 第5位 神崎敏旗(2分24秒09)	
女子400m自由形 第7位 鈴木小雪(5分10秒25)	
女子800m自由形 第7位 鈴木小雪(10分37秒52)	
男子200m個人メドレー 第7位 太田侑之介(2分23秒83)	
男子100m平泳ぎ 第6位 大高航汰(1分12秒37)	
男子200m平泳ぎ 第7位 大高航汰(2分43秒61)	
女子200m自由形 第8位 河村陽奈(2分27秒95)	
女子200m個人メドレー 第8位 河村陽奈(2分49秒57)	
<b>弓道部</b> (部員66名、顧問 佐々木望・須田直子)	
●東北大会	
男子個人 第4位 工藤爽平(予選8射8中 決勝○○○○○×)	
女子個人 斎藤里咲(予選8射5中)	
男子団体 予選 40射23中	
●全県総体	
男子団体 2位	
女子団体 予選	
男子個人 4位 工藤爽平	
女子個人 5位 斎藤里咲	
<b>ヨット部</b> (部員2名、顧問 江幡隆弘・渡辺 光)	
●東北大会	
女子レザーラジアル級 第4位 猪又理古	
女子コンバインド 第7位 3点	
<b>科学部</b> (部員7名、顧問 櫻庭明央)	
●WRO (レゴブロックを使った自立型ロボット) の中央地区大会で優勝した。	
●WRO in Japan 2019 決勝大会(全国大会)に出場した。	
<b>文芸部</b> (部員6名、顧問 木村 司)	
●秋田県高等学校文芸コンクールに出品した。	
<b>美術部</b> (部員14名、顧問 森 久樹)	
●第61回秋田県美術展覧会	
デザイン部門 特賞 藤丸康平	
<b>演劇部</b> (部員20名、顧問 太田和佳子)	
●中央地区高校演劇コンクールで最優秀賞、全県大会出場を果たした。	
<b>放送部</b> (部員12名、顧問 山本長幸・渡辺知子)	
●秋田県放送コンテスト 総合 銅賞	
●秋田県放送コンテスト ラジオドキュメント部門 優秀賞 「come back Akita」	
●秋田県放送コンテスト テレビドキュメント部門 優秀賞 「想いを紡いで」	
●NHK杯全国高校放送コンテスト	
ラジオドキュメント部門 準々決勝 「come back Akita」	
●NHK杯全国高校放送コンテスト テレビドキュメント部門 準々決勝 「想いを紡いで」	
<b>吹奏楽部</b> (部員50名、顧問 細葉浩崇・石川陽子)	
●吹奏楽コンクール中央地区大会 銀賞	
<b>華道部</b> (部員5名、顧問 奥山みどり)	
●玲瓏祭で作品を展示了。	
<b>茶道部</b> (部員34名、顧問 五十嵐史)	
●玲瓏祭で「玲瓏茶会」を開催した。	
●淡交会秋田県支部懸釜に参加した。	
<b>写真部</b> (部員33名、顧問 進藤 聰)	
●運動会や玲瓏祭などの学校行事での撮影や、春と夏には校外で撮影を行なうなど活動をしている。	
<b>書道部</b> (部員25名、顧問 大石史子)	
●玲瓏祭に作品を展示し書道パフォーマンスに挑戦した。	
<b>カヌー競技</b>	
●インターハイ	
カヤックシングル500m 準決勝 阿部智礼	
カヤックペア500m 優勝 阿部智礼・佐々木絵組	
●東北選手権	
男子カヤックシングル 第5位 佐々木絵	
男子カヤックペア 第2位 佐々木絵・阿部智礼・佐々木絵組	
●全県総体	
カヤックシングル 第1位 阿部智礼	
カヤックシングル 第2位 佐々木絵	
カヤックペア 第1位 阿部智礼・佐々木絵組	



## 秋田支部

秋田支部総会は、6月7日会員90名の参加を得て、秋田キャッスルホテルにて開催された。当日は村岡会長はじめ菊地副会長、母校からは櫻尾校長、同窓会事務局から大友事務局長のご列席をいたしました。

総会は午後6時に校歌斉唱の後、村山公雄(70期)支部長の挨拶、会計報告と進行したのち、役員改選で支部長に湯元巖(73期)、会計監事に畠山英男(78期)、理事に小野寿喜(79期)の各氏が新たに選任されました。

新体制の発足により、さらなる支部活動の充実をはかる方針です。

新支部長に就任する湯元副支部長の乾杯の音頭で始まった懇親会では、在学当時の思い出話に花を咲かせ、さらには世代を超えた交流が生まれるなど、参加者一同、有意義な時間を過ごすことができました。

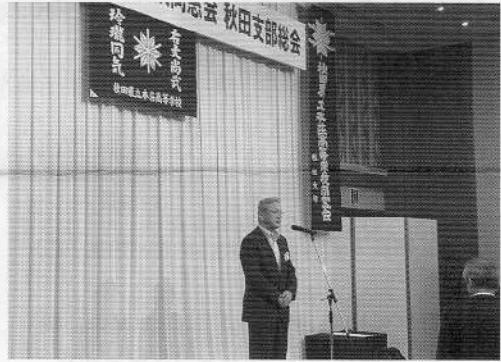
最後は、今後さらなる同窓会の飛躍・結束を誓い合い、佐藤和憲(68期)副支部長の閉会の辞で幕を閉じた。

秋田支部幹事長  
梅津 順(76期)

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本日は短い時間ではあります、母校での思い出や、お互いの情報交換など、新たな友好関係を構築したいと思います。

## 庄内支部



## 支部だより

また、日頃は会の運営に本部事務局、役員のご協力ご支援に感謝申しあげます。

おかげ様で、令和元年新しい時代を迎へ、第46回・同窓会庄内支部総会が開催できる幸運な年となりました。会員8名、ご来賓7名と少数

総会になりましたが、当日は、母校の玲瓏祭初日にもかかわらず、ご多忙のところ、同窓会会长、学校長はじめご来賓をお迎えできましたこと、誠にありがとうございました。

無事に和気藹々コミュニケーションを開催できましたことに一同喜んでおりました。

開催できましたことに一同喜んでおりました。

開催できましたことに一同喜んでおりました。

年一度、お会いできる会でもありますので、お互いに連絡を取り合

うございます。

ながら、お誘い合わせて、ご出席くださいますようお願い致します。

一つの社会現象かもしれませんのが、年々会が細々となつて、いく様に思え寂しさを感じます。

最後になりましたが、諸先輩方が築かれました同窓会庄内支部、母校

を思い仲間と語らう機会が途切れる

ことなく、今後とも末永く引き継がれていく同窓会へ尽くして参りたい

と思います。

皆様の変わらぬご支援と知恵とご

協力をお願い申し上げご挨拶とさせ

ていただきます。

最後ですが、仙台支部の連絡先を載せておきますので、是非ご連絡ください。

催され、村岡兼幸会長、櫻尾尚樹校長のご臨席を賜りまして盛会裏に終えました。

どの支部でも言われているよう

ですが、新しい会員の加入がなかなか進まない。このことは仙台支部でも

喫緊の課題でした。会員領取の名簿を基に宮城県、福島県在住の皆様に

アンケートを実施しました。詳しい

分析は避けますが、大きな意向は把握出来たような気が致します。要点を述べると、①高校新卒層に声をか

ける機会を幾度か設け、支部会員勧説の働きかけをする。②総会・懇親会出席の際に同期周辺の友人・知人に会える工夫を考える。③女性会員が参加・出席できる時間・工夫を考える。④年配の方が初めて参加できるような工夫を考える。⑤同郷の中学生の繋がりを考える。⑥何よりも

## 仙台支部

事務局 濱島 武(56期)

仙台支部長 早川哲郎  
(090-2793-1574)

仙台支部の動向  
九月十四日、令和元年の総会が開

## 関西支部

昨年の支部総会には、歌手として活躍の伊藤秀志氏（68期）をゲストに迎え、例年になく盛り上がった総会となりました。また、3月には硬式野球部の春季関西遠征があり、支部主催の激励会を大阪市内の中華レストランで行いました。夏の甲子園大会に臨む選手一人ひとりの意気込みを聞き、今年こそはと期待しましたが、残念ながら甲子園でお会いすることは叶いませんでした。来年の踏ん張りを期待しています。

さて、白玲瓈97号を読み進んでいく中で、修学旅行欄に目が留まりました。驚いたのは筆者らの時代にはなかつた海外班の存在で、台湾に行っているとのこと。グローバルな時代故に当然と言えば当然のことと納得しましたが、国内班は依然、広島を含む関西のようです。関西に居住する我らにとってはとても嬉しいニュースです。

私事で恐縮ですが、筆者が関西の大学への進学を決めたきっかけは修学旅行でした。初めて見る大阪、京都、奈良は新聞やテレビ、教科書などで知る印象とは異なり、日本の歴史と伝統、文化がまさにここにあると感じました。折も折、70年には大阪万博が開催され、大阪は熱気に溢れ、このビッグイベントは、日本経済繁栄の原点といつても過言ではな

いと思います。そして2025年には、再び万国博覧会が大阪で開催されます。この万博を機に、大阪を中心とする関西が日本の未来を牽引する地域であることは間違いないと確信します。その為には人材の確保が喫緊の課題です。我が母校から、これから日本を担う人材がたくさん育つてほしいと願っています。そのチャンスが今、関西にあることをお伝えしたいと思います。

（関西支部長 工藤 皇）

## 東京同窓会

当会では総会・懇親会の開催において、卒業年期による当番制の実行委員会方式を採用していますが、昨年度で担当の期が一巡し、今年は「※〇期」と「※一期」が担当となり二巡目に入りました。これまでの実績を以下に紹介します。

実行委員会は例年六十台の期と七十台の期の皆さんを中心十五か月、九十名ほどで結成され、二月、五月、九月頃に年三回程度の会合を持ち、講演会や懇親会の持ち方、当日の進行の担当などについて話し合いを行っています。さらには、同じ期の卒業生の参加を呼びかける特別の手紙を作成し、案内状とともに会員の皆さんに発送しています。

過去五年間の講演会では小番巣藤勇さん（五十七期）、三浦恵子さん（六十九期）の皆様のご講演をいたしました。また、懇親会でのアトラクションには、北嶋信也さん（九十三期）、あべ十全さん（六十五期）、佐々木由美子さん（七十七期）、吉野弘坪さん（九十九期）、大澤泉さん（六十九期）の皆様にご出演いただきました。（詳細はホームページでご覧ください「本荘高校東京同窓会」で検索）

従来は役員だけで人選していたのがこの方式を採用したことにより、今まで以上に幅広い卒業生の皆様との会合の場が設定されることになりました。とくに若い、現役で活躍されている皆さんに積極的に参加いたしましたことは当会の今後にとって明るい未来を感じさせ大変うれしいことでした。

佐藤 源一（60期）

## 北海道支部

令和元年七月十二日、第三十四回北海道支部総会および懇親会がプレミアホテル中島公園で開催されました。きりのいい三十四日ということで予てより強い参加意思を表明されていた初代支部長小畠正八氏（四十四期）が体調不良のために急遽欠席となり、一同大いに落胆した

ところでしたが、村岡兼幸同窓会長がカヌー競技でオリンピック出場が有望視されている小野祐佳選手につれて、また神田瑞穂本高教頭が後輩藤原さん（五十七期）、三浦恵子さん（六十九期）の皆様のご講演をいたしました。また、懇親会でのアトラクションには、北嶋信也さん（九十三期）、あべ十全さん（六十五期）、佐々木由美子さん（七十七期）、吉野弘坪さん（九十九期）、大澤泉さん（六十九期）の皆様にご出演いただきました。（詳細はホームページでご覧ください「本荘高校東京同窓会」で検索）

従来は役員だけで人選していたのがこの方式を採用したことにより、今まで以上に幅広い卒業生の皆様との会合の場が設定されることになりました。とくに若い、現役で活躍されている皆さんに積極的に参加いたしましたことは当会の今後にとって明るい未来を感じさせ大変うれしいことでした。

佐藤 源一（60期）

## 令和元年度 同窓会会計予算書（2019.9.1～2020.8.31）

収入の部	
項目	本年度予算額
会 費	2,800,000
繰 越 金	705,562
会報発行還付金	0
寄 付 金	0
雜 収 入	438
合 計	3,506,000

支出の部	
項目	本年度予算額
総 会 費	100,000
旅 費	750,000
役 員 会 費	160,000
会 報 発 行 費	370,000
新 年 宴 会 費	100,000
白 玲 瓜 刷 印 費	120,000
講 演 会 費	100,000
支 部 助 成 費	420,000
新 入 会 員 費	180,000
支 部 連絡協議会費	0
慶弔 費	100,000
全 国 大 会 激 励 費	260,000
合 計	3,506,000

## 同窓生寄稿

## 高一の夏の思い出

64期  
梅津 真

いろんな思い出がある高校時代の中でも、高二（一九六八年）の夏はひときわ異彩を放っている。真夏のテニスコートで我々は自分たちの練習そつちのけでラジオの実況中継に耳を傾けていた。あの頃の硬式野球部には俊足・強肩の好選手が揃い、小中学校時代からの顔なじみも多かつたせいか、決勝での期待感はいやが上にも高まっていた。初の甲子園出場が決まった瞬間、コートに大歎声が響き渡り、お祭り騒ぎになつた。ピッチャーの遠藤君とは北中時代、技術家庭の時間だけ同じ教室で隣の席同士になつていたが、試験の後で交換採点すると、いつも彼の方が良かった。北内越から北中まで毎日駆け足で通学していたという伝説の投手の活躍を誇らしく思つたものである。八月も終わろうとする頃、ワルシャワ条約機構の戦車がチエコのプラハに侵攻し、「プラハの春」を弾圧する事件が起きた。当時の我々と同じくらいの高校時代の中でも、高二（一九六八年）の夏はひときわ異彩を放っている。真夏のテニスコートで我々は自分たちの練習そつちのけでラジオの実況中継に耳を傾けていた。あの頃の硬式野球部には俊足・強肩の好選手が揃い、小中学校時代からの顔なじみも多かつたせいか、決勝での期待感はいやが上にも高まっていた。初の甲子園出場が決まった瞬間、コートに大歎声が響き渡り、お祭り騒ぎになつた。ピッチャーの遠藤君とは北中時代、技術家庭の時間だけ同じ教室で隣の席同士になつていたが、試験の後で交換採点すると、いつも彼の方が良かった。北内越から北中まで毎日駆け足で通学していたという伝説の投手の活躍を誇らしく思つたものである。八月も終わろうとする頃、ワルシャワ条約機構の戦車がチエコのプラハに侵攻し、「プラハの春」を弾圧する事件が起きた。当時の我々と同じくらいの高校時代の中でも、高二（一九六八年）の夏はひときわ異彩を放っている。真夏のテニスコートで我々は自分たちの練習そつちのけでラジオの実況中継に耳を傾けていた。あの頃の硬式野球部には俊足・強肩の好選手が揃い、小中学校時代からの顔なじみも多かつたせいか、決

課題が出された折、「高度経済成長を謳歌しつつある今の日本は温室の中にあるようなもので、その温室外ではどんな強風が吹き荒れている」といつたことを書いた覚えがある。

社会の時間だったか、自由作文の略歴

北海道大学文学部獨文科卒  
現在、北海道情報大学教授

## 医師を目指した

## 高校時代

74期  
三浦 雅人

課題が出された折、「高度経済成長を謳歌しつつある今の日本は温室の中にあるようなもので、その温室外ではどんな強風が吹き荒れている」といつたことを書いた覚えがある。

社会の時間だったか、自由作文の略歴

北海道大学文学部獨文科卒  
現在、北海道情報大学教授

入れない」と助言され、部活はせずに勉強することを決めました。（この当時の私は医学部に合格することを割と甘く考えていましたので、この助言は人生にとって非常に重要であったと思います。）

しかし、実際の成績は医学部合格には遠く、二年、三年の担任の梅津清哉先生からは、日々あきらめに似た叱咤激励を受け勉強していました。（要するに「こいつに何を言つても医学部を受けるのだから進路指導してもしようがない」という感じ。）今振り返ると、梅津先生が私の医学部進学に向けて自由に勉強させてくれたことがかえつて良かつたと感謝しています。

83期  
小松 大芽

私は実は旧校舎で3年間を過ごした最後の卒業生でした。私の心中にある本高は、今の「桜坂」ではなく、尾崎小学校となってしまった「桜小路一番地」の本高であります。尾崎小学校の敷地内に

木と、グラウンドと旧小体育館がほぼそのまま残つていて、そこを通る度に楽しかった高校時代を思い出します。高校時代には、「何故新校舎に行けないんだろう」と残念に思う事がありましたが、今はもう無くなつてしまつた旧校舎がこんなにも愛おしくなるとは、何だか不思議です。

平成9年帝京大学医学部卒業  
現在、本荘第一病院理事長・診療部長（麻酔科）

## 令和から振り返れば

84期  
大沼 武彦

その結果、残念ながら（と言うよりも予想通り）現役では医学部に合格できず、一浪して何とか運よく新潟大学医学部に合格することができます。大学卒業後は東北大第三内科（現消化器内科）に入局。その後、由利組合総合病院入局。その後、由利組合総合病院などでの勤務を経て現在大曲厚生医療センターに勤務しています。

今は、本荘高校出身の後輩医師が増える事を期待して過ごしています。

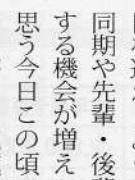
大曲厚生医療センター院長

岩手、福島と現場を重ねること

部が変わり街中が激変した所を目当たりにし、改めて月日の経過を感じました。こちらへ戻り6年目を迎えてようやく本高の地元の同期や先輩・後輩の方々とお会いする機会が増えて来た事を嬉しく思つ今日この頃です。今後とも微力ながら地域医療に貢献できたらと思いますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成9年帝京大学医学部卒業  
現在、本荘第一病院理事長・診療部長（麻酔科）

## 「桜小路一番地」最後の卒業生

83期  
小松 大芽

私は実は旧校舎で3年間を過ごした最後の卒業生でした。私の心中にある本高は、今の「桜坂」ではなく、尾崎小学校となってしまった「桜小路一番地」の本高であります。尾崎小学校の敷地内に

木と、グラウンドと旧小体育館がほぼそのまま残つていて、そこを通る度に楽しかった高校時代を思い出します。高校時代には、「何故新校舎に行けないんだろう」と残念に思う事がありましたが、今はもう無くなつてしまつた旧校舎がこんなにも愛おしくなるとは、何だか不思議です。

平成9年帝京大学医学部卒業  
現在、本荘第一病院理事長・診療部長（麻酔科）

## 令和から振り返れば

84期  
大沼 武彦

その結果、残念ながら（と言うよりも予想通り）現役では医学部に合格できず、一浪して何とか運よく新潟大学医学部に合格することができます。大学卒業後は東北大第三内科（現消化器内科）に入局。その後、由利組合総合病院入局。その後、由利組合総合病院などでの勤務を経て現在大曲厚生医療センターに勤務しています。

今は、本荘高校出身の後輩医師が増える事を期待して過ごしています。

大曲厚生医療センター院長

で、学生時代とは違う、物を造る事で社会に携わっているという満足感を感じながら仕事をしていました。

その後、ご縁もあり永田町で議員秘書に転職し、まったく違う職種でしたが、様々なことを学ばせて頂きました。その時の経験は、今もあらゆる場面で、自身の役に立っているように感じます。多くの人の出会いが、貴重なものでした。

三十になり、秋田に帰郷し家業に就いたのは、必然の流れだったかもしれません。以来二十年近くが流れ、父の他界と共に家業を継承し今に至ります。

私の高校時代は、ほぼ剣道と音楽でした。学業は疎かで、決して模範的な生徒ではありませんでした。この地元で活躍する、数多くの先輩・後輩に恵まれていたからではないかと感じています。これからも、素晴らしい人物を輩出する本荘高校であって頂けたいと願っています。

今年8月末には、東京オリンピックの出場枠をかけて世界選手権に出場しました。出場した女子カヤックフォア(WK4人乗り)

## 夢を叶えます



104期

小野由佳

わたしは高校時代のほぼ全ての時間をカヌースプリント競技に捧げました。長期の国内・外遠征も毎度快く送り出してくれた先生方と友人たちの支援があつて実現できました。大学卒業後は就職に伴

い3年半競技を退きましたが、日本代表チームのヘッドコーチから人生なら、自分が本当にしたいことはするべきだと思いました。現

在は、本荘高校同窓会の皆様をはじめ、多くの良いご縁と運に恵まれて、もう一度オリンピックを目指すことができます。校訓「右文尚武」身体も心も強くすること。

わたしの今があるのはこの校訓のもと学んだ高校時代のおかげだと思います。

この春本荘高校を卒業し、現在は沖縄県で大学生活を送っています。亞熱帯の深い緑に囲まれ、太陽がジリジリと照りつける中、さんぴん茶を片手に毎日大学に通っています。

入学しておよそ半年が経ちましたが、気候や植生の違い、地元の人たちの生活習慣、方言には未だに驚かされることばかりです。戸惑うこともありますが、「なんくるないさー(なんとかなるさー)」とうなづなー(沖縄)精神で乗り越え

の種目はアジアの中ランキングが最上位であることが出場枠を得る条件でした。10位~18位決定レースでは、中国が10位、日本は14位で、中国がアジア最上位となり、日本のWK4出場枠獲得は叶いませんでした。次の出場枠獲得は、来年3月にアジア大陸予選でWK1とWK2の種目で1位になることが条件です。残り6ヶ月1分1秒を大切にしてがんばりま

す。応援よろしくお願ひいたします。

私はこの半年間で多くのことを学ぶことができました。始めて経験することばかりで迷ったり悩んだりすることもありましたが、高校時代の友達や大学で出会った仲間たちに助けられ、乗り越えることができました。

今、本荘高校に通っている皆さんは、友達を大切にし、楽しみながら充実した高校生活を送っています。

昭和58年4月長男が生まれて翌年22才の年に本荘高校定時制に入学しました。当時を顧みると仕事をしながら夜学という無謀なことをしたもんだなと思います。この年に被服科の募集が停止になり縮小の時代に入りました。通常4年で卒業ですが、いくつもの壁があり留年となりました。留年期に

ています。

私は大学で建築について学んでおり、この半年間で沖縄県の様々な建築物を見学しました。首里城、那覇市役所、名護市役所、浦添市立美術館など県内各所にある特徴的な建築物を生で見てはその独特の世界観をもつたデザインに魅了されます。これからも積極的に町を歩き、様々な刺激を受けながら勉強を頑張りたいと思っています。また学業に励む傍らで沖縄県の伝統芸能であるエイサーのサークルに参加しています。自分の故郷とはまた違う文化を体感でき、とても良い経験になっています。

## 昭和から平成そして令和

遠藤竹己  
定時制



## 大学生活

114期

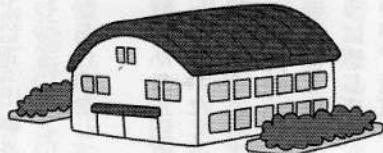
山下美咲

昭和58年4月長男が生まれて翌年22才の年に本荘高校定時制に入学しました。当時を顧みると仕事をしながら夜学という無謀なことをしたもんだなと思います。この年に被服科の募集が停止になり縮小の時代に入りました。通常4年で卒業ですが、いくつもの壁があり留年となりました。留年期に

(故)小野幸宣先生より、「始業式があるので学校に来いよ」と電話を頂いた時は、ありがたかったなとしみじみ思います。

復学した翌年三年次には入学する一年生に時代の変化が見られました。色々と悩みを抱えていたようになります。この頃から不登校、いじめ等社会現象が報道で毎日のように報じられるようになります。先生方は大変ご苦労されたと思います。私は四年次26歳になつてましたので他の生徒達は兄のように慕つてくれてたようで先生とのパイプクラッシュになれてたかなと思います。5年間で卒業。その時は感慨無量でした。在校生、

昭和58年4月長男が生まれて翌年22才の年に本荘高校定時制に入学しました。当時を顧みると仕事をしながら夜学という無謀なことをしたもんだなと思います。



先生方の中でも一番古株になつていました(笑)。昭和63年3月桜小路校舎で最後の卒業式、長男が小学校に入学する前の年に卒業できた事にはつとてしている自分がいました。翌年昭和から平成に変わり、定通教育振興会でお手伝いすることになりました。

あれから30年(笑)書き切れないストーリーがありますが割愛させていただきます。平成を締めくくる本高定期制70周年記念式典が昨年10月20日本高体育館で執り行われました。盛会に行えた事に感謝申し上げます。昭和、平成、令和と節目にここ本荘高校(定)に携われた事に感謝致しまして、結びとします。

本荘高校定期制80周年につづけよ!

## 会務報告

1月26日(土)	平成31年1月19日(土)	12月4日(火)	10月20日(土)	10月19日(金)	10月13日(土)	9月29日(土)	9月8日(土)	平成30年9月8日(土)
於講師ホタルアイリス	新年祝賀会幹事打合せ②	於...本荘高校	定時制創設70周年記念事業	東京同窓会総会	仙台支部総会	於...パレス平安	同窓会入会式	173名出席
講演会テルアリス	全国大会激励	於...アルカディア市ヶ谷	於...本荘グランドホテル	「湖陽樹」谷町店	第111回総会	村岡会長・今井校長	於...本荘高校	同窓会PTA合同新年祝賀会
講師ホタルアイリス	新年祝賀会幹事打合せ①	4相当期幹事会	4相当期幹事会	村岡会長・今井校長	テルアリス	於...中華レストラン	於...本荘高校	於...ホテルアリス
講演会テルアリス	4相当期幹事会	於...本荘高校	於...本荘グランドホテル	当番幹事引き継ぎ会	132名出席	藤副会長・菊地副会長	長・菊地副会長・斎藤副会長	ガーデン酒田
6月7日(金)	令和元年6月7日(金)	4月8日(月)	3月25日(月)	3月1日(金)	2月28日(木)	2月28日(木)	1月1日(木)	1月73名出席
於...秋田キヤッスル	於...秋田支部総会	於...本荘高校	於...安楽温泉	藤副会長	藤副会長	藤副会長	藤副会長	猪股顧問・村岡会長
村岡会長・櫻尾校長	長・斎藤副会長・菊地副会長	長・菊地副会長・斎藤副会長	長・菊地副会長・斎藤副会長	於...安樂温泉	於...安樂温泉	於...安樂温泉	於...安樂温泉	・櫻尾校長・渡部副会長
6月15日(土)	6月15日(土)	7月12日(金)	7月12日(金)	7月12日(金)	7月12日(金)	7月12日(金)	7月12日(金)	7月12日(金)
庄内支部総会	南部九州地域で開催された全国総合体育大会において、3年生の阿部智礼選手、佐々木絵選手が男子スプリント・カヤックペアで見事に全国優勝を果たされました。地元紙に掲載されたメダルと賞状を手にした2人の写真は、離れた九州の青空を背に、自然体ながら内にある強さと健やかさが伝わってくる(質実剛健)とても印象に残るものでした。	ガーデン酒田	ガーデン酒田	ガーデン酒田	ガーデン酒田	ガーデン酒田	ガーデン酒田	ガーデン酒田
事務局	同じカヌー競技では、小野祐佳選手(百四期卒)も高校時代に全国優勝を果たしており、来年7月の東京オリンピック日本代表候補としてさらなる目標に挑まれています。昨年には同窓の方が中心となり後援会が立ち上げられるなど、小野選手の挑戦する姿勢に共感の輪が広がっています。	猪股顧問・村岡会長	猪股顧問・村岡会長	猪股顧問・村岡会長	猪股顧問・村岡会長	猪股顧問・村岡会長	猪股顧問・村岡会長	猪股顧問・村岡会長
67名出席	情報化社会が進み人の繋がり方が大きく変化している中でも無意識に特別な思いを抱き共有できることが同窓会の良さの一つです。これからも伝統ある本荘高校同窓会の魅力がより広がることを願っています。	・櫻尾校長	・櫻尾校長	・櫻尾校長	・櫻尾校長	・櫻尾校長	・櫻尾校長	・櫻尾校長
理事会	役員・常務理事合同	4相当期幹事会	4相当期幹事会	4相当期幹事会	4相当期幹事会	4相当期幹事会	4相当期幹事会	4相当期幹事会
67名出席	会計監査会	於...安樂温泉	於...安樂温泉	於...安樂温泉	於...安樂温泉	於...安樂温泉	於...安樂温泉	於...安樂温泉
於...安樂温泉	監事・財政委員長	役員・常務理事合同	役員・常務理事合同	役員・常務理事合同	役員・常務理事合同	役員・常務理事合同	役員・常務理事合同	役員・常務理事合同

## 陳場岱

南部九州地域で開催された全国総合体育大会において、3年生の阿部智礼選手、佐々木絵選手が男子スプリント・カヤックペアで見事に全国優勝を果たされました。地元紙に掲載されたメダルと賞状を手にした2人の写真は、離れた九州の青空を背に、自然体ながら内にある強さと健やかさが伝わってくる(質実剛健)とても印象に残るものでした。

同じカヌー競技では、小野祐佳選手(百四期卒)も高校時代に全国優勝を果たしており、来年7月の東京オリンピック日本代表候補としてさらなる目標に挑まれています。昨年には同窓の方が中心となり後援会が立ち上げられるなど、小野選手の挑戦する姿勢に共感の輪が広がっています。

情報化社会が進み人の繋がり方が大きく変化している中でも無意識に特別な思いを抱き共有できることが同窓会の良さの一つです。これからも伝統ある本荘高校同窓会の魅力がより広がることを願っています。

同窓会副会長 齋藤浩太郎